

さくらそう通信

大阪府民の花 さくらそう

ここ数年、さくらそうをシンボルとする東日本の自治体の紹介を連載してきましたが、今回は西日本を代表する「大阪府」になります。大阪府は昭和63年に、「うめ」とともに「さくらそう」を府民の花として定め、花とみどりいっばいのまちづくりを進めています。大阪府を代表する観光資源に、また一つ「さくらそう」が加わることになる日も間近かも知れません。

今回は、大阪府環境農林水産部より、府内におけるさくらそうの親しまれ方や活動、その写真を、大阪の観光資源とともに紹介していただきました。



▲大阪府立花の文化園（中央は大温室）



▲園内での日本さくらそうの鉢植展示

■大阪府のすがた

大阪府は、南北に細長い形をしており、大阪平野を中心に、西に大阪湾が広がり、北は北摂山系、東は金剛生駒山系、南は和泉葛城山系と豊かな自然に囲まれています。面積は約1,890平方キロメートル（埼玉県の約半分の面積）で全国土の0.5%となっており、都道府県で2番目に小さいですが、人口は約880万人と全国の7%を占め、東京都、神奈川県の次に多くの人々が居住しています。

■大阪の観光魅力

ところで、皆さんは「大阪」というと、何を思い浮かべられるでしょうか？ 多くの方が「道頓堀のネオン」や「たこ焼き」、「お笑い」といった偏ったイメージだけをお持ちではないでしょうか。しかし、大阪にはこれら以外にもたくさんの魅力があります。

食い倒れと言われている食文化や世界遺産である文楽をはじめ、世界の有名ブランドが揃うショッピングゾーン、体験型テーマパークであるユニバーサルスタジオジャパン（USJ）、巨大な「ジンベイザメ」が遊泳す



▲世界最大級の水族館「海遊館」



▲大阪城



▲日本三大祭の一つ「天神祭」



▲「岸和田だんじり祭」



▲日本棚田百選に選ばれた能勢町長谷地区の「棚田」



▲24時間空港の関西国際空港

る世界最大級の水族館「かいゆうかん海遊館」、通天閣や大阪城といった名所・旧跡など、多彩な観光資源があります。

また、日本三大祭の一つである天神祭や、速度に乗っただんじりを方向転換させる「やりまわし」を見所とする岸和田だんじり祭など、多くのイベントを楽しむことができます。

さらに大都市でありながら、豊かなみどりにつまれた近郊の里山や、日本棚田百選にも選ばれた棚田の風景など、自然環境の魅力にも触れることができます。

■「府民の花」さくらそう

こうした大阪のシンボルの一つとして、さくらそうは多くの府民に親しまれています。

大阪府では、大阪のまちを花いっぱいにしていくことで、草花と花の咲く木について府民投票を行った結果、昭和63年1月1日「さくらそう」と「うめ」を「府民の花」に決定しました。

当時、大阪府では、国内初の24時間空港となる関西国際空港の開港（平成6年9月4日開港）に向けて建設が急ピッチで進められるとともに、国際博覧会条約に基づく東洋初の国際園芸博覧会である「国際花と緑の博覧会（花の万博EXPO'90）」の開催（平成2年開催）を控えており、これらを契機として、花とみどり豊かな国際都市の創造を目指していました。

「府民の花」は、この一環として、府民一人ひとりが花に親しむことができる環境づくりを進めるため、暮らしにゆとりとうるおいをもたらしてくれる花、まちを明るく華やかに飾る花として選定することになりました。

「府民の花」の選定は広く府民の意向を把握するため、草花1点・花木1点の計2点について府民投票を実施するとともに、学識経験者や花に関する専門家などで構成される「府民の花選定委員会」を設けて検討を行いました。

府民から約1万4千通もの投票があり、草花については、さくらそうのほか、パンジー、ペゴニア、すいせんが上位にランクされました。この投票結果に基づき、大阪との関わりや親しみやすさ、美しさなどについて検討を行い、①育てやすく、家庭や公園など幅広く植栽でき、楽しめる開花期間が長い。②若者に人気が高い花である。③「くりんそう」という原生種が自生しているなどの理由により、「さくらそう」が選ばれ「府民の花」となりました。

なお、「うめ」は古今和歌集に「難波津（なにわづ）に咲くやこの花 冬ごもり 今は春べと 咲くやこの花」と詠まれるなど、古くから大阪にゆかりのある花として選ばれました。



さくらそう



うめ

■大阪府立花の文化園におけるさくらそうの栽培・展示

大阪府立花の文化園（植物園：愛称はフルルガーデン）における「府民の花」さくらそうの栽培や展示状況を紹介します。

同園は、府民が花に憩い、学び、交流するというコンセプトのもと、大阪府における花と緑の総合拠点として、平成2年9月に大阪府の東南部、河内長野市にオープンしました。約10ha（東京ドームの約2倍）もの広大な敷地に、シンボリックな施設として日本有数の大きさを誇